



一般質問する太田議員

# 第7期介護保険（平成30～32年度） 保険料の抑制と減免制度の創設を

2017年12月議会で太田議員は介護保険について一般質問しました。

第7期介護保険計画（平成30年から32年度）が高齢者福祉計画審議会で審議されています。高齢化に伴う、介護認定者の増加と介護施設の整備で介護保険給付は伸びています。国・府・市の公費負担が増えない限り高齢者の保険料負担はどんどん重たくなるばかりです。

そこで、太田議員は次期計画における介護保険料の負担抑制に向けての努力と、大阪府下では7割を超える自治体で実施されている保険料減免制度の創設を求めました。

市は、介護保険料の減免については、府内多くの自治体で

厚生労働省は、介護保険からの卒業を目指す自治体を大きめに評価しています。三重県桑名市やお隣の大東市などでは、卒業という名の介護保険からの追い出しで高齢者の生活が脅かされ、要支援から要介護に急速へ悪化されていく状況などが報告もされています。

また、介護認定に付いても、チェックリスト優先で介護認定を受けることができない事例なども報告されています。

太田議員は、寝屋川市では介護認定をする総合事業の運営がなされないことを見直し、身体介護を含むケアプランでは現行相当



次に太田議員は、4月からの介護認定を受けている介護サービスを現行相当・緩和型・短期集中などと利用割合と人数と利用実績を質問しました。

太田議員は、寝屋川市では介護認定を基本とする総合事業の運営がなされないことを見直し、身体介護を含むケア

プランでは現行相当の運営がなされないことを見直し、身体介護を含むケア

次に総合事業について太田議員は質問しました。寝屋川市で総合事業が始まつて、要支援1・2が介護保険給付から外されてまもなく1年が経とうとしています。

厚生労働省は、介護保険からの卒業を目指す自治体を大きめに評価しています。三重県桑名市やお隣の大東市などでは、卒業からの追い出しで高齢者の生活が脅かされ、要支援から要介護に急速へ悪化されていく状況などが報告もされています。

市は、訪問型サービスの現行相当に亘りましては、身体介護を含む場合に利用が可能であると設定していました。市は、訪問型サービスの利用が可能だということの確認を求めていました。市は、訪問型サービスの現行相当に亘りましては、身体介護を含む場合に利用が可能であると設定していました。

太田議員は、事業所に対する補助金交付基準については、年度途中での見直しは考えていないと答弁しました。

市は、事業所に対する補助金交付基準を受ける見込みがないこと。補助の基準の見直しを求めました。市は、事業所に対する補助事業が始まりましたが、現時点では、団体が補助を受ける見込みがないこと。補助の基準の見直しを求めました。

太田議員は、第7期介護保険計画において、制度の改正もあり、多くの高齢者、介護保険利用者、事業所から負担の増大について、制度の改正もしていないと答弁しました。

## 高齢者の生活を支える 日常生活支援総合事業を

実施されていることは承知している。次期介護保険計画の中でも、介護保険料と共に

に独自減免についても合わせて検討していくと答弁しました。

## 太田議員が一般質問



発行 日本共産党  
寝屋川市会議員団  
072-824-1181  
(内線2399)  
FAX : 824-7760  
No. 2971

**石本えりな**  
太秦元町9-2-203  
090-8937-1934

**太田とおる**  
高柳2-49-2  
080-3818-9722

**中林かずえ**  
宝町4-33

090-3944-8385  
**西田まさみ**  
石津中町30-3  
090-9713-3588

**前川なお**  
萱島東2-16-11  
090-1025-7503

太田議員は、12月議会で学童保育について一般質問しました。

## 就学援助制度（入学準備金）の申し込み

経済的理由から、小学校の入学準備費用に困っている保護者に援助が行われます。平成30年度の小学校入学から就学援助制度の入学準備金が入学前に支給されるように改善されました。ご利用ください。

**対象** 市立小学校に就学予定の子どもがいる保護者で、世帯全員の総所得金額（平成28年1月～12月）が認定基準以下

**受付** 1月5日から15日の午前9時～17時半（平日のみ）  
1月14日（日）は受け付けます。

**申請** 市役所本館3階会議室  
申請用紙に必要事項を記入・押印  
保護者名義の通帳・印鑑を持って保護者が直接

問い合わせ 教育委員会 教育政策総務課



1月3日に今年最初の定例の橋の上の宣伝を行い、4日から通常業務になります。浜松の妻の実家に行つてきました。

今年も年末年始は浜松には浜松子ども館が2日からオーブンしていました。乳幼児から大人まで遊べる施設で、子どもは100円、大人は200円で入れます。小学2年生の娘は、小学3年生のいとこ、午前中に入つ

てお昼ごはんを食べて夕方5時前までマごとに、ゲームに繩跳びに、ボールプールと大はしやぎでした。双方の両親はベンチで見守るだけでした。

寝屋川市に就学前の子どもを対象とした子育てリフレッシュシユ館が今年度オープンします。少しでもより良い施設となるようには、今年も一年よろしくお願いします。

寝屋川市は、平成30年度の学童保育において土曜開所を進めると9月議会で答弁しています。その後、寝屋川市教育委員会は市内学童で保護者アンケートも行っています。

太田議員は、学童保育の土曜開所を保護者は待ち望んでいます。例年、年度初めには土曜開所日の日程表が配布されています。仕事の予定を立てるにも必要となります。9月議会の答弁では1学期中には土曜開所を始めて行きたいとの答弁でした。現在の進捗

市は、平成30年度の1学期のできるだけ早い時期の開所を目指し、必要人員等について、関係課と調整を図っていると答弁しました。



次に指導員の待遇改善について質問しました。この間少しずつ待遇改善が行われました。しかし、残念ながら北河内の中でもいい方とは言えません。今議会では保育士の待遇は新たな料金が発生するのではないかと心配しています。寝屋川市の土曜開所に当たつての保育料について質問しました。認可保育所では土曜日に子どもを預けても当然月額の保育料は変わりません。

太田議員は新たな負担を求めるることはないように市に求めと答弁しました。

市は、開所に伴う運営経費の増加及び他市の状況から、新たな料金徴収は必要であり、設定金額について検討していくと答弁しました。

太田議員は新たな負担を求めるることはないように市に求めと答弁しました。

## 法律相談のご案内

1月18日（木）午後6時から  
市民会館 2階 第3・4会議室



太田  
とおる

## 太田議員が一般質問

ました。

次に指導員の待遇改善について質問しました。

市は、配置基準を満たす職員の確保は重要なことで、そのための待遇改善は必要不可欠と考えていると答弁がありました。

太田議員は早急な待遇改善を求めて質問を終えました。

善についても、せめて他市並に待遇改善が求められます。そんな中で指導員の欠員解消にもつながると思われます。

市は、配置基準を満たす職員の確保は重要なことで、そのための待遇改善は必要不可欠と考えていると答弁がありました。

太田議員は早急な待遇改善を求めて質問を終えました。